

# 地域安全ニュース

平成29年2月号

新城市の犯罪発生状況(平成28年1月末現在)

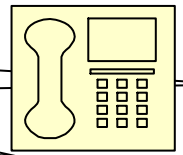
犯罪発生件数 19件(昨年同期比+12件)

- ・ 新城地区 13件(昨年同期比+6件) ・ 鳳来地区 6件(昨年同期比+6件)
- ・ 作手地区 0件(昨年同期に同じ)

## 主な被害

○侵入盗 3件(昨年同期比-1件) ~ 空き巣(ガラス割りの手口)2件、出店荒し(ガラス割りの手口)1件 ○車上ねらい 3件(昨年同期比+3件)

**昨年、県内の特殊詐欺が増加！今年も多発！！！！**



平成28年中の県内の特殊詐欺の被害件数は、1,058件(前年比+183件)、被害総額は34億円にのぼり、3年連続被害額が30億円以上を記録するなど、危機的な状況が続いています。新城市内においては、平成28年中、被害件数は5件、被害額は585万円(前年は被害件数2件、被害額約230万円)と大きく増加し、いまだに犯人からの前兆電話(皆さんを騙そうとする電話)が毎日のようにかかってきています。

## ★詐欺犯人の手口★～次のような電話があったら気をつけて！

- ① 息子や娘を装って「風邪をひいた」「会社の書類を入れたカバンをなくした、弁償しないと会社を辞めさせられる」等という手口
- ② 「株券を購入するのに名義を貸してほしい」といい、その後、「名義貸しは違反、あなたは犯罪者、警察に逮捕される、示談金を払えば解決してあげる」等という手口
- ③ 市役所等を装って「医療費の還付金」を装う手口      ④ 警察官をかたる手口
- ⑤ 「携帯電話で使ったサイトの料金が未払いである」等といて、コンビニで「電子マネー」で支払わせる手口      ⑥ 「宅配便」や「レターパック」等で現金を送らせる手口
- ⑦ 「消費者確認通知」等と書かれたハガキを送り連絡先に電話をかけさせ騙す手口
- ◎ おかしいと思ったら、家族や身近な人に相談して、警察に通報して下さい！

おかしいと思ったら家族や身近な人に相談して警察に通報してください！

新城警察署・新城防犯協会連合会

協賛：「新城東・坂部」「新城西・松井」「大海・鎌倉」「作手・斉藤」  
「長篠・夏目」「大野・鈴木」「海老・浦川」の各新聞販売店

【連絡先】新城警察署 (0536)22-0110 《緊急の場合は「110番！」》

